

教科教育課だより

～未来ある子供たちのために For Our Children～

第6号 H30. 6. 6

茨城県教育研修センター
教科教育課

☎0296-78-3213 (直通)



5/15 若手教員〔初任者〕研修講座（中学校）第3日を実施しました

5月15日（火）、若手教員（初任者）研修講座（中学校）第3日を実施しました。文部科学省 山田 誠志 調査官からは、現行の学習指導要領と新学習指導要領の共通点や相違点について講義をいただきました。午後の講座では、教科毎に10の分科会に分かれ、学習指導要領における各教科の目標や内容についての講義・研究協議を行いました。

午後からは、初めて同じ教科の先生方で集まり、研修を行いました。現行の学習指導要領、新学習指導要領について各指導主事からの講義がありました。

主体的な学びとは！
対話的な学びとは！
深い学びとは！

既習事項を使って活動し、知識を再構築できるような手立てを！

▲保健体育科の様子

▲数学科の様子

研究協議では、授業を進める上での課題を出し、解決策を話し合いました。指導主事も初任者の先生方の意見に真剣に耳を傾け、助言していました。

▲講義「教育課程の基準としての学習指導要領」文部科学省教科調査官 山田 誠志 先生

生徒同士の話し合いは取り入れているけど、主体的な学びになっていないなあ。

受講者の声

▲家庭科の様子

▲英語科の様子

教育課程や学習指導要領について山田先生の講義を通して理解を深めることができました。新学習指導要領を読み込んでいかなければいけないと感じました。午後からの教科別研修では、同じ教科の仲間とグループ協議をしたことで、課題や悩みを共有することができました。これからの授業づくりに生かしていきたいです。



午後の教科別の講義・研究協議では、理科の授業を改めて捉え直すことができました。主体的・対話的な学びを意識した授業づくりや問題解決的学習を展開していくことの大切さを学びました。研究協議では、自分自身の理科授業における課題が浮き彫りとなり、仲間と協議することで改善策を考えることができました。他の先生方からも助言がもらえたので、有意義な時間でした。

▲理科の様子

▲国語科の様子